



## 日本・ドイツのコラボレーションによるメガソーラー発電所 「さくら小入発電所」竣工セレモニー開催のお知らせ

～日本×ドイツならではのセレモニーを行います！～

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、株式会社タツミプランニングは、国が推進する自然エネルギー普及・拡大や社会全体の環境負荷低減への貢献のため、将来に渡り継続して電力の創出と提供を行うことが可能な、信頼のおける太陽光発電所の開発・販売をアレンジしてまいりました。

この度、栃木県内の太陽光(メガソーラー)発電所「さくら小入発電所」(設備 ID:AB16057C09、パネル容量2,332kw)が竣工の運びとなりました。つきましては、“日本&ドイツならではの”竣工セレモニーを実施致しますのでご案内申し上げます。本発電所は、ドイツの太陽光発電システムの世界的リーディングカンパニーであるIBC Solar AGが日本では初めて設計・資材調達からプロジェクトに参画し、株式会社横浜環境デザインが施工。当社のアレンジにより株式会社ジャパンインベストメントアドバイザー(以下 JIA 社)が取得したものです。尚、JIA 社は本発電所を裏付けとした投資ファンドを組成し、子会社を通じ販売いたしました。また、世界的な第三者認証機関のテュフ ラインランド ジャパン株式会社に、太陽光発電所総合認証を申請中です。(2014年12月認証発行予定)

ご多用中とは存じますが、多くの報道関係者の方々にお越し頂けるようお願い申し上げます。 敬具

### 当日の概要

- ◆日時  
2014年12月5日(金)11時～
- ◆場所  
さくら小入発電所 (添付地図をご参照ください)  
栃木県さくら市小入 553
- ◆出席者  
・栃木県関係者 様、 さくら市関係者 様  
・ヨーロッパ太陽光発電協会 理事長  
(IBC 会長)Udo Möhrstedt 様  
他 関係各社
- ◆プログラム  
1) 来賓挨拶  
2) 事業者挨拶  
3) 竣工セレモニー ※詳細は別紙資料をご参照ください  
4) 施設見学



上空から見た現地

本発表資料のお問い合わせ先

株式会社タツミプランニング(広報担当) TEL:045-664-7800

◆参考資料 1

**セレモニーの詳細**

セレモニーではドイツ・日本の共同プロジェクトを記念し、両国にちなんだプログラムで竣工を祝います。尚、参加者は来賓・関係者を合わせて 40 名程を予定しております。

- ◆発電式                      ブレーカーを上げ、発電所を稼働します。
- ◆テープカット              さくら小入発電所が今後長年にわたり安全で電力を供給できるよう願いを込めて、未来への出発を記念するテープカットを行います。
- ◆アインプロジェクト！      ドイツ流の祝いのセレモニーとしてオクトーバーフェストで使われる 1ℓ のビアジョッキで乾杯します。合言葉は、「プロースト！」(ドイツ語で乾杯の意味)



1リットル缶のビール&ビッググラスで乾杯！

**「さくら小入発電所」について**



上空から見た現地

|         |   |
|---------|---|
| 事業場所    | 栃木県さくら市小入533<br>(山林畑など用地/33,614㎡)       |
| 計画出力    | 2,000kW<br>(モジュール出力2,332kW、パネル枚数9,144枚) |
| 年間想定発電量 | 約242万 kWh                               |
| CO2削減効果 | 約1,218トン/年<br>(一般家庭の約456世帯分の年間電力消費量に相当) |
| 電力買取価格  | 40円/kWh                                 |
| 工事着手    | 2013年10月                                |
| 着工      | 2013年1月                                 |
| 運転開始    | 2014年12月                                |
| 運転終了    | 2034年11月予定                              |



**ドイツのエネルギー事情**

太陽光発電の先進国であり、世界を牽引してきたドイツでは、2022 年までに国内にある 17 基の原子力発電所をすべて停止することを宣言しています。法整備を進め、第三者による評価を推進したことから、精度の良いプラントが建設され、太陽光などの再生可能エネルギーが安定供給されるようになりました。

2014 年、再生可能エネルギーが 28.5%を占めるようになりドイツ国内消費電力のシェアで 1 位となりました。以降、褐炭、石炭、原子力、天然ガスと続きます。さらに、2025 年までに再生可能エネルギーのシェアを 40~45%まで拡大する計画で、エネルギーの効率利用を含めた複合的な対策を進めています。

### 本プロジェクト参画企業について

メガソーラー発電所の開発については、固定買取制度など電力の受け入れ問題が報道されていますが、売電計画まで見据えた発電施設を計画し、高品質の部品や資材を確保して施工により完成させ、電力会社に対して長期間にわたって安定した電力を供給することが重要です。

今回共同でプロジェクトを進めた各社(詳細次頁)は、保有する強力な事業基盤・財務基盤を持ち寄り、その相乗効果を生かしながら継続的に太陽光発電事業を立ち上げ続けて行くことを目的とし、今後も同様の取組みを行って参ります。

### IBC 社、およびウド・メールシュテット氏／Dr. Udo Möhrstedt のご紹介

IBC 社は 1980 年代から太陽光パネルの生産にかかわるなど、ドイツの再生可能エネルギーの先駆的企業です。ヨーロッパを中心に発電能力で 250 万 kWh のメガソーラーを手掛けてきました。これまで日本ではパネルの供給などを行っていましたが、今回初めて用地取得から建設まで手掛けるディベロッパーとして「さくら小入発電所」に携わっており、これを機に本格的に日本での太陽光発電への取組みをスタートすることになります。



Dr. Udo Möhrstedt

IBC 社創業者であり現在会長を務めるウド・メールシュテット氏は、ドイツの物理学者であり、ヨーロッパ太陽光発電協会の理事長でもあります。今回の来日では、ふくしま復興・再生可能エネルギー産業フェア 2014 にもセミナーのプレゼンターとしても招待されています。

### テュフ ラインランド ジャパンについて

ドイツに本社におく、世界的な第三者認証機関テュフ ラインランド グループの日本法人。同グループは試験・検査・認証を主業務とし、様々な産業分野にサービスを提供しています。グループ全体で世界 66 カ国、18,000 人のスタッフを有します。

太陽光分野においては、1980 年代よりドイツ政府と協力。ドイツ・ケルンに R&D センターを設立し、太陽電池モジュール、パワーコンディショナー、その他部品の試験認証並びに施工検査を実施。2009 年に国内試験所開設、固定価格買取制度導入以降は、太陽光発電所総合認証や融資機関等の指定の機関として、デューデリジェンスサービス等を提供。また同社国内の試験所は世界最高レベルの高精度な太陽電池モジュール出力測定試験所として認知されています。

#### **◆テュフ ラインランド ジャパン太陽光発電所総合認証とは**

太陽光発電システムの構築に有効とされる国際規格 IEC 62446 をもとにテュフ ラインランド ジャパンが規定する審査を実施、基準を満たしていると判断された太陽光発電所に与えられる認証。この認証には計画段階における現地の調査結果を反映した発電量予測・計画仕様書の評価・入荷太陽電池モジュールのサンプリング性能確認・完工後の安全・性能確認が含まれています。また認証継続には 3 年に 1 回の定期審査が義務付けられています。

◆参考資料 3

■ ジャパンインベストメントアドバイザー／日本

|         |   |
|---------|---|
| 商号      | 株式会社ジャパンインベストメントアドバイザー(東証マザーズ上場)                          |
| 主な事業内容  | 金融ソリューション事業   |
| 設立      | 2006年9月   |
| 所在地     | 東京都千代田区霞が関三丁目2番1号 霞が関コモンゲート西館 20階                         |
| 代表者     | 白岩 直人(代表取締役)  |
| 本件への関わり | さくら小入発電所の取得・売電、全額出資の特別目的会社を太陽光発電事業者とする太陽光発電ファンドの組成とマネジメント |

■ IBC／ドイツ

|         |  |
|---------|--|
| 商号      | IBC SOLAR AG                                       |
| 主な事業内容  | 太陽光発電施設のEPC業務、発電モジュール製造等                           |
| 設立      | 1982年  |
| 所在地     | Am Hochgericht 10, 96231 Bad Staffelstein, Germany |
| 代表者     | ウド・メールシュテット／Dr. Udo Möhrstedt(会長)                  |
| 本件への関わり | さくら小入発電所のディベロップメント(用地取得・設計・資材調達・建設等)               |

※EPC…太陽光発電施設の設計・資材調達・建設

■ テュフ ラインランド ジャパン／ドイツ テュフ ラインランド グループ日本法人

|         |   |
|---------|---|
| 商号      | テュフ ラインランド ジャパン株式会社 (TÜV Rheinland Japan Ltd.)  |
| 主な事業内容  | 検査、評価など製品安全に関する認証機関であるテュフラインランドの日本法人  |
| 設立      | 1983年   |
| 所在地     | 横浜市港北区新横浜 3-19-5 新横浜第二センタービル  |
| 代表者     | ホルガー・クンツ／Holger Kunz(代表取締役社長 兼 最高経営責任者)   |
| 本件への関わり | IBC社の依頼を受けて、テュフ ラインランド ジャパンは本プロジェクトにおいて中立的な第三者認証機関として太陽光発電所総合認証の審査実施および計画段階からの安全及び性能についての技術評価 |

■ 横浜環境デザイン／日本

|         |                      |
|---------|----------------------|
| 商号      | 株式会社横浜環境デザイン         |
| 主な事業内容  | 太陽光発電システムの設計、施工、販売   |
| 創業      | 1998年6月              |
| 所在地     | 神奈川県横浜市都筑区勝田町 1044番地 |
| 代表者     | 池田 真樹(取締役社長)         |
| 本件への関わり | さくら小入発電所の施工          |

■ タツミプランニング／日本

|         |                                      |
|---------|--------------------------------------|
| 商号      | 株式会社タツミプランニング                        |
| 主な事業内容  | 住宅新築事業、リフォーム事業、メガソーラー事業              |
| 設立      | 1996年6月                              |
| 所在地     | 神奈川県横浜市西区みなとみらい 2-3-5 クイーンズタワーC棟 11F |
| 代表者     | 米山 茂(代表取締役)                          |
| 本件への関わり | 発電施設の施工・販売アレンジ                       |

／以上